

# 第10回 富士川町新中学校開校検討委員会

日時：令和6年5月22日（水）

午後7時～

場所：富士川町役場1階会議室

## 【 次 第 】

1 開会

2 委嘱状交付

3 教育長あいさつ

4 自己紹介

5 副委員長の選任

6 委員長あいさつ

7 報告事項

(1) これまでの経過及び富士川町新中学校開校検討委員会について 資料1

(2) 富士川町立中学校統合に係る指定制服等購入費補助金について 資料2

(3) 通学方法について 資料3

8 協議事項

(1) 制服体操服等について（地域部会提案） 資料4

9 その他

10 閉会

# 富士川町新中学校開校検討委員会 名簿

令和6年5月22日現在

敬称略

No.	委員種別	氏名	所属及び役職
1	学識経験者	田草川 眞	元教育委員
2		雨宮 俊夫	元学校長（鰺沢地区）
3		伊藤 正人	元学校長（増穂地区）
4		小林 達也	元学校長（鰺沢地区）
5		石井 泉	学校評議員（増穂中学校）
6		雨宮 弥太郎	学校評議員（鰺沢中学校）
6	地区の代表者	尾崎 源武	最勝寺区長
7		樋口 正彦	天神中條区長
8		井上 修	穂積区長
9		深澤 文治	鰺沢中区長 （富士川町区長会 会長）
11	各小中学校長	小林 淳二	増穂中学校 校長
12		小池 剛	鰺沢中学校 校長
13		早川 卓也	増穂小学校 校長
14		笠井 里香	増穂南小学校 校長
15		山本 撰	鰺沢小学校 校長
16	各学校PTA代表者	深澤 聡	増穂小学校PTA会長
17		越石 美枝	増穂南小学校PTA会長
18		山口 達也	鰺沢小学校PTA会長
19		井上 純	増穂中学校PTA会長
20		杉本 章	鰺沢中学校PTA会長
21	保育所等の保護者の代表者	未定	町立保育所保護者連合会 会長

## ◆中学校統合の経過

- 平成22年 3月 8日 増穂町、鯉沢町合併 富士川町誕生
- 平成30年 9月25日 町総合教育会議において「今後の富士川町教育のあり方」について議論する
- 平成30年11月19日 富士川町小中学校あり方検討会設置（全5回開催）
- 平成31年 3月22日 富士川町小中学校のあり方基本方針提言書 受領
- 令和 元年 8月20日 富士川町小中学校のあり方懇話会の設置（全3回開催）
- 11月11日 富士川町小中学校のあり方懇話会の意見書 受領

令和 2年 1月 第2次富士川町学校規模適正化基本方針を策定

## ◆第2次富士川町学校規模適正化基本方針の概要

### 1) 教育制度

新たな教育制度も検討するなかで、現状の教育制度を引き続き進め、今後とも小中連携教育を推進していく。

### 2) 適正規模

<中学校>

1学年2学級を下限とする。

方針：中学校においては協調性や社会性を育む必要がある。

### 3) 適正配置

<中学校>

通学距離 概ね6km以内とする。

通学時間 概ね1時間以内とする。

中学校の方針：増穂中学校及び鯉沢中学校は、多様な人間関係を築きながら切磋琢磨し、協調性や社会性を育む機会が確保できる教育環境を整備する必要があることから、両校を統合して、歴史や伝統を併せ持つ新たな中学校として設置する。

### 4) 留意点

- ・中学校を統合する場合には、新たな学校での生活に適応できるよう、再編前に学校間で事前交流を実施するなど、子どもたちに精神的な不安や動揺を生じさせないよう配慮する。
- ・中学校の統合の時期については、令和4年度以降の生徒数の減少状況を考慮し、慎重に検討していく。
- ・中学校の統合をする場合の新たな学校の位置は、生徒の通学距離・時間を考慮し、慎重に検討していく。

- 令和 2年 4月～ 町と教育委員会において、「学校配置等」について検討を進め、新中学校の設置場所の候補地を増穂商業高校の跡地とする
- 7月20日 「増穂中学校と鯉沢中学校の統合、増穂商業高校の跡地とその施設の活用」について、町議会の同意を得る
- 8月25日 町総合教育会議において「第2次富士川町学校規模適正化基本方針に基づく新たな中学校」について、新中学校の候補地を増穂商業高校の跡地とする方針を決定
- 11月10日 富士川町新中学校開校検討委員会を設置
- 令和 3年 3月 5日 令和3年第1回町議会定例会での所信表明で、増穂商業高校跡地を候補地とし、令和5年4月開校を目指して、検討を進めていることを公表
- 5月27日 町議会から教育委員会に、新たな中学校開校に向けた提言書が提出される
- 5月31日 第2回富士川町新中学校開校検討委員会開催  
(校名・校歌・校章)
- 6月23日 「新中学校開校に向けた保護者説明会」を開催
- ～7月2日 (増穂中学校・鯉沢中学校・増穂小学校の3箇所)
- 8月 新中学校の校名を募集(富士川町民・富士川町にゆかりのある方・富士川町立小中学校の児童生徒)  
新中学校の校歌フレーズを募集(児童生徒)
- 8月23日 第3回富士川町新中学校開校検討委員会開催(書面)  
(教室等再配置案・施設改修案)
- 10月 制服等アンケートを実施(児童生徒・保護者)

- 令和 4年 1月16日 望月利樹氏が町長に就任
- 1月31日 令和4年第1回町議会臨時会での所信表明で、中学校統合の在り方について再度検討をし直すことを進めていることを公表
- 2月 8日 **町総合教育会議において「中学校統合」について協議し、令和5年4月開校の延期を決定**
- 2月22日 第4回富士川町新中学校開校検討委員会開催（統合延期）
- 3月15日 町の政策会議で中学校統合方針の決定方法の決定  
（アンケート・対話集会・説明会）
- 3月 中学校統合に関するアンケート調査を実施（1回目）  
（町内小中学校の児童生徒・保護者・教職員）
- 5月 中学校統合に関するアンケート調査を実施（2回目）  
（町民）
- 6月21日 「中学校統合に関する対話集会」を開催  
～30日 （増穂中学校・鯉沢中学校・増穂小学校の3箇所）
- 7月13日 **総合教育会議において「中学校統合」について協議し、中学校の統合を進めていくことを決定**
- 8月 新たな中学校に関するアンケート調査を実施（3回目）  
（町内小中学校の児童生徒・保護者・教職員）
- 9月22日 町議会から町及び委員会に、新たな中学校開校に向けた提言書が提出される
- 9月26日 教育委員会定例会において、新たな中学校の方針（案）について協議
- 10月 3日 **総合教育会議において「新たな中学校の方針（案）」について協議し、方針（案）を決定**
- 10月13日 「新たな中学校に関する対話集会」を開催  
～14日 （2日とも町民会館）
- 10月27日 教育委員会定例会において、新たな中学校の方針について協議
- 11月 4日 **総合教育会議において「新たな中学校の方針」について協議し、方針を決定**

## 新たな中学校の方針

設置理由	富士川町の全ての生徒が、多様な人間関係を築きながら切磋琢磨し、協調性や社会性を育む機会が得られるよう、教育環境を整備する必要があるため
設置方法	増穂中学校と鯉沢中学校を統合し、両校の歴史や伝統を併せ持つ新たな中学校を設置する
設置場所	富士川町天神中條 9 9 1 - 1 (現増穂中学校敷地)
開校時期	令和 7 年 4 月に新たな中学校を開校する
校舎等	令和 5 年度から新校舎の建設事業に着手し、令和 9 年度夏季休業中の移転を目指す 開校から新校舎への移転までは、増穂中学校を仮の校舎とする

### ●設置場所の主な決定理由

- ・民家が多く、地域住民の見守りができているため、安全面での不安が少ないこと
- ・児童生徒の人口分布の中心が増穂中学校に近いこと
- ・通学手段について、現状からあまり変更がないこと
- ・既存の屋内運動場を活用できること
- ・自然災害への不安が少ないこと

### ●開校時期の決定理由

- ・なるべく早い時期の統合が望ましいが、時間をかけて調整や生徒の交流を行う必要があるため

### ●移転を夏季休業中とした理由

- ・教育活動の妨げにならない時期が望ましいため

### ●仮の校舎の増穂中学校とした理由

- ・ある程度環境が整っており、あまり費用をかけずに運用できるため

- 令和 5年 1月26日 第5回富士川町新中学校開校検討委員会開催（再開）
- 2月24日 教育委員会定例会において、「町立小中学校設置条例の一部を改正する条例」について協議し、決定する。  
（増穂中学校・鰐沢中学校→（仮称）統合中学校）
- 3月17日 令和5年第1回町議会定例会において、「町立小中学校設置条例の一部を改正する条例」が可決される  
（増穂中学校・鰐沢中学校→（仮称）統合中学校）
- 3月22日 第6回富士川町新中学校開校検討委員会開催  
（校名案決定）
- 4月 7日 検討委員会から教育委員会に「新中学校に関する提言書」が提出される
- 4月25日 教育委員会定例会において、学校名について協議する
- 4月28日 各学校PTA総会において、「新たな中学校の開校に向けて」経過説明を行う（～5月2日）
- 5月16日 （仮称）富士川町立統合中学校建設工事設計業務委託プロポーザル審査委員会を設置
- 5月24日 第7回富士川町新中学校開校検討委員会開催  
（学校経営案決定・校名再協議・制服体操服）
- 5月29日 教育委員会定例会において、**学校経営案について協議する学校経営案を決定**
- 6月26日 教育委員会定例会において、**学校名について再協議する富士川町立富士川中学校に決定**
- 7月 制服等アンケートを実施（児童生徒・保護者・教職員）
- 7月 6日 プロポーザル審査委員会を開催し1次審査を行う
- 8月 9日 プロポーザル審査委員会を開催し2次審査を行う  
受託候補者・次順位者を決定
- 8月16日 プロポーザル審査委員会から教育委員会に「審査結果報告書」が提出される
- 8月25日 （仮称）富士川町立統合中学校建設工事設計業務委託契約を締結
- 9月22日 令和5年第3回町議会定例会において、「町立小中学校設置条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例」が可決される  
（（仮称）統合中学校→富士川中学校）
- 11月 8日 第8回富士川町新中学校開校検討委員会開催

(校歌・校章・制服体操服)

- 令和 6年 1月15日 徒歩通学に係る現地確認 町長・教育長参加
- 1月19日 新中学校開校に伴う新校舎建設に向けた説明会開催  
(近隣住民向け)
- 2月26日 教育委員会定例会において、中学校統合に係る指定制服等  
購入費補助金交付要綱について協議する
- 3月18日 第9回富士川町新中学校開校検討委員会開催  
(通学方法・PTA会則・新校舎基本プラン)
- 3月25日 令和6年第1回町議会定例会において、中学校統合に係る  
指定制服等購入費補助金の予算が可決される
- 3月26日 **中学校統合に係る指定制服等購入費補助金交付要綱を制定  
教育委員会定例会において、通学方法及びPTA会則につ  
いて協議する**  
**通学方法・PTA会則案を決定**
- 4月19日 各小中学校PTA総会において「新たな中学校の開校に向  
けて」の経過、通学方法、指定制服等購入費補助金の説明  
を行う(～5月2日)
- 4月25日 教育委員会定例会において、増穂中学校プール施設の利活  
用について協議する
- 4月30日 新中学校開校に伴う新校舎建設に向けた説明会開催  
(全町民向け)

## 富士川町新中学校開校検討委員会設置要綱

令和2年10月22日  
教委告示第17-2号

(設置)

第1条 富士川町立中学校の統合を円滑に推進するとともに、これに伴い設置する新たな中学校の開校に向けての準備を行うため、富士川町新中学校開校検討委員会(以下「検討委員会」という。)を設置する。

(検討事項)

第2条 検討委員会は、次に掲げる事項について検討し、その結果を教育委員会に報告するものとする。

- (1) 学校の名称、校歌、校章等に関する事。
- (2) 学校の教育課程及び学校行事等に関する事。
- (3) P T A等の組織及び運営に関する事。
- (4) 学校の設備及び備品等に関する事。
- (5) 学校の通学体制に関する事。
- (6) 学校の歴史及び伝統の保存に関する事。
- (7) その他開校準備に必要な事項に関する事。

(組織)

第3条 検討委員会は、委員25人以内をもって組織し、次に掲げる者の中から教育委員会が委嘱する。

- (1) 学識経験者
- (2) 地区の代表者
- (3) 各小中学校長
- (4) 各小中学校 P T A の代表者
- (5) 保育所及び幼稚園の保護者の代表者
- (6) その他教育委員会が適当と認めた者

(任期)

第4条 委員の任期は、委嘱の日から新たな中学校が新校舎に移転するときまでとする。

2 委員が欠けた場合における補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(委員長及び副委員長)

第5条 検討委員会に委員長及び副委員長各1人を置く。

2 委員長及び副委員長は、委員の互選により定める。

- 3 委員長は、検討委員会を代表し、会務を統括する。
- 4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるとき、又は委員長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第6条 検討委員会は、委員長が招集し、その議長となる。

- 2 委員長は、必要があると認めるときは、委員以外の者を会議に出席させ、説明又は意見を聴くことができる。
- 3 委員長は、必要があると認めるときは、検討委員会を公開により行うことができる。

(部会)

第7条 検討委員会は、第2条に規定する検討事項について必要があると認めるときは、調査検討部会(以下「部会」という。)を設置することができる。

- 2 部会は、委員長が任命する委員をもって組織する。
- 3 部会に部長及び副部長をそれぞれ1名置き、委員の互選によりこれを定める。
- 4 部長は、部会を代表し、部会の結果を検討委員会に報告する。
- 5 副部長は、部長を補佐し、部長に事故あるとき、又は部長が欠けたときは、その職務を代理する。
- 6 部会の会議は、部長が招集し、その議長となる。
- 7 部会の会議には、関係する者が出席し発言することができる。

(庶務)

第8条 検討委員会の庶務は、教育総務課において処理する。

(その他)

第9条 この告示に定めるもののほか、検討委員会の運営に関し必要な事項は、委員長が検討委員会に諮って定める。

附 則

(施行期日)

- 1 この告示は、公布の日から施行する。

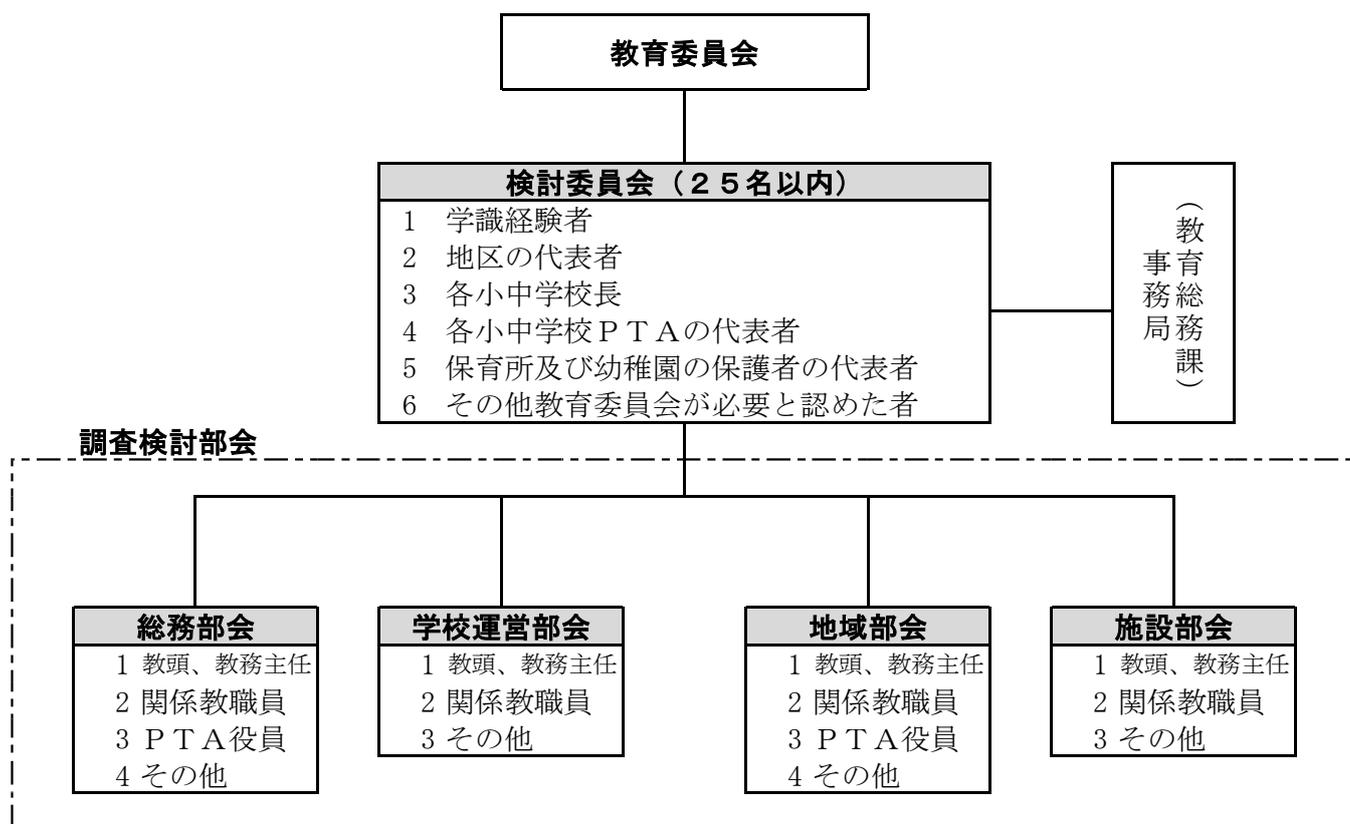
(会議招集の特例)

- 2 この告示の施行の日以後最初に開かれる検討委員会は、第6条第1項の規定にかかわらず、教育長が招集する。

附 則(令和5年2月24日教委告示第4号)

この告示は、公布の日から施行する。

# 富士川町新中学校開校検討委員会 組織及び検討項目



調査検討部会の担当事務

部 会 名	担 当 事 務
総務部会	<b>学校の名称等に関すること</b>
	① 学校の名称、校歌、校章、校旗 ② 式典行事 ③ その他
学校運営部会	<b>教育課程及び学校行事等に関すること</b>
	① 教育目標 ② 教育課程の編成 ③ 学校行事 ④ 生徒会 ⑤ 部活動 ⑥ 学校組織 ⑦ 交流学习 ⑧ その他
地域部会	<b>通学体制及びPTA組織等に関すること</b>
	① PTA組織編制、規約、役員、運営 ② 学校運営協議会 ③ 通学路、通学方法、安全対策等 ④ 制服、体操着等 ⑤ その他
施設部会	<b>施設設備及び備品等に関すること</b>
	① 施設改修、新校舎建設、設備等 ② 備品（一般備品、教材備品、学校図書等） ③ 保存文書等 ④ 移転計画等 ⑤ その他

## 富士川町立中学校統合に係る指定制服等購入費補助金について

## 1 概要

## (1) 趣旨

増穂中学校または鯉沢中学校に在学している現1・2年生は、既に現中学校の制服体操服を購入しており、中学校の統合に伴い、新たに富士川中学校指定の制服体操服を購入する必要がある場合の負担を軽減するため。

また、現1・2年生は、令和9年4月竣工予定の新校舎に入ることができないため、富士川中学校としての統一感を実感できるよう実施する。

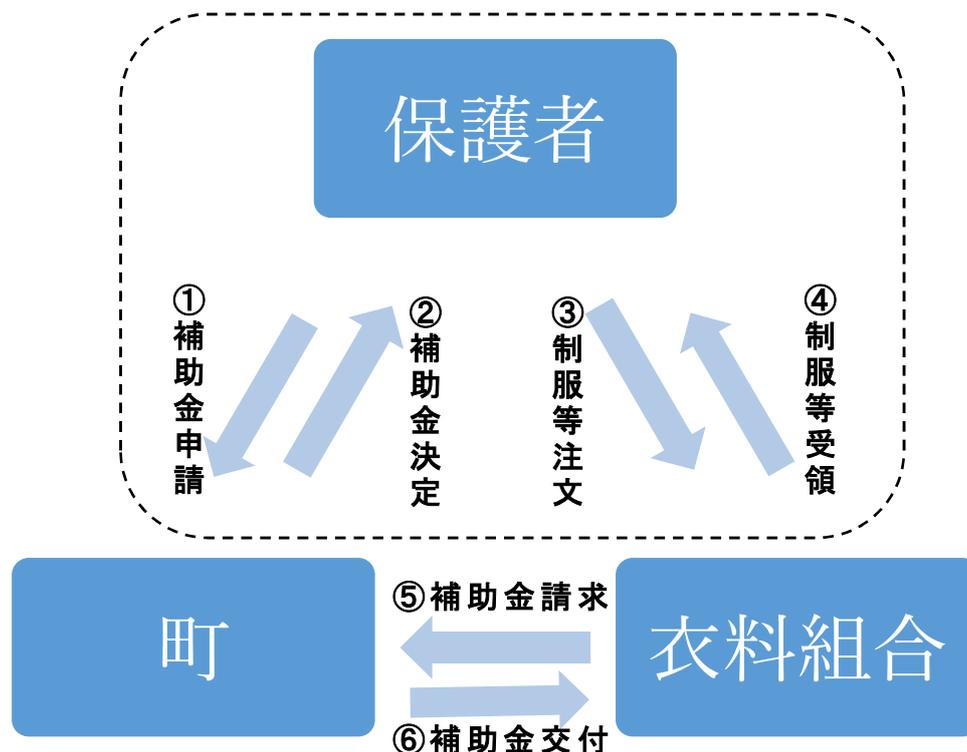
## (2) 補助対象者

令和6年度において、増穂中学校又は鯉沢中学校に在籍する第1学年又は第2学年の生徒の保護者。

## (3) 対象となる制服等

富士川中学校指定の制服及び体操服一式。  
補助金の額は、制服及び体操服を購入した額。

## 2 補助金の流れ



## 3 制服のリサイクル

補助した制服については、使用期間が比較的短いため、卒業時には兄妹等への「おさがり」として使用するものを除き、学校に残してもらい、以後の経済的困窮家庭への補助として使用していくことを計画している。

## 富士川町教育委員会への提案書

【富士川町新中学校開校検討委員会】

### 1 通学方法について

学校における安全管理は、生徒の安全を確保するための環境を整えることであり、事故の要因となる学校環境、生徒の学校生活における行動等の危険を早期に発見し、速やかに除去が必要となる。また、生徒が通常の方法により通学する場合、学校の管理下となる。

「自転車通学を導入希望」、「自転車通学は危険」、「全員バス通学」など、様々な意見がある中で、地域部会で検討した結果、新たな中学校の通学方法に関しては、徒歩通学とバス通学とし、生徒の居住地域により、区別することとした。

#### ■徒歩通学とバス通学の区別

##### ・増穂地区

平林区 : バス通学（現状と同様 スクールバスを利用）

穂積区 : バス通学（現状と同様 デマンドバス定時定路線を利用）

その他の区 : 徒歩通学

（理由）

令和4年11月に決定した「新たな中学校の方針」の中で、設置場所を増穂中学校敷地内にした理由として、「通学手段について、現状からあまり変更がないこと」としているため、増穂地区については、現状と同じ通学方法とした。

##### ・鰯沢地区

鰯沢南区 : バス通学（新規路線 スクールバスを利用）

中部区、五開区 : バス通学（現状と同様 スクールバスを利用）

その他の区 : 徒歩通学

（理由）

徒歩圏内で増穂中学校から一番離れている増穂地区は小林区の竹重となり、増穂中学校から約2.2kmの距離がある。そのため、鰯沢地区については、中田1号線（鰯沢中南側道路）あたりが、増穂中学校から約2.2kmとなるため、増穂地区の徒歩圏内と合わせること考えれば、中田1号線を境（鰯沢中区と鰯沢南区）とし、徒歩通学とバス通学を区別した。

## ■開校後の通学方法について

富士川中学校開校後、通学方法については、再度検討する余地を与える。

(理由)

開校後、交通制度の変更、新たな危険個所、その時の環境の変化もあり、通学方法は長期的に見る必要がある。そのため、生徒からの意見を参考にし、学校運営の中で、その時の環境に一番適した通学方法を検討する。

## 2 P T A組織等について

富士川中学校P T A会則(案)、富士川中学校体育文化後援会会則(案)、富士川中学校P T A慶弔規定(案)について、別紙1、別紙2、別紙3のとおりとする。

# 富士川中学校 P T A 会則（案）

## 第 1 章 総 則

第 1 条 本会は富士川中学校 P T A といい、事務所を富士川中学校内におく。

第 2 条 本会は家庭と学校との提携によって、生徒の幸福と福祉の増進を図り、教育の責任を分け合って、教育効果の向上に努め、あわせて会員相互の親睦を図ることを目的とする。

第 3 条 本会は、第 2 条の目的を達成するため次の事業を行う。

- ・講演会、研究会、懇談会、見学会等、会員の研修に関する事項
- ・生徒の学芸奨励援助に関する事項
- ・生徒の保健安全に関する事項
- ・生徒の生活指導、進路指導に関する事項
- ・学校の環境整備、教材教具の拡充・整備に関する事項
- ・その他、会の目的達成に必要な事項

## 第 2 章 組 織

第 4 条 本会は富士川中学校生徒の保護者とその教職員をもって組織する。

第 5 条 本会は会務処理のため次の支部に分ける。

(最勝寺 34) (天神中條 50) (大久保 12) (春米 13) (小林 36)  
(長澤 49) (大柵 21) (青柳上 36) (青柳下 32) (平林 5) (小室・高下 9) (鰍沢中 5・北 16 北新 8) (鰍沢南 10・中部 1・五開 4)

## 第 3 章 役 員

第 8 条 本会に次の役員をおく。

会長 1 名、副会長若干名（男若干名・女若干名・学校長、令和 7・8 年度については鰍沢中学校の保護者から 1 名選出）、会計監事 2 名、常任委員若干名（各支部長を含む委員代表・各学年 P T A 正副委員長・学校職員代表）、幹事若干名

第 9 条 会長、副会長、部長は常任委員会に置いて会員の中から選出する。各支部の常任委員は当該支部委員の互選による。監事は常任委員会において会員の中から選出する。学年委員は学年 P T A で選出する。幹事は会長が委嘱する。

第 10 条 役員任期は 1 年とする。ただし、再任は妨げない。

第 11 条 本会は常任委員会の推薦により顧問をおくことができる。

第 12 条 会長は会を代表し、いっさいの会務をつかさどる。

- ・副会長は会長を助け、会長に事故あるときは代行する。また、会議の議長となる。ただし、総会における議長は別に定める。
- ・常任委員は常任委員会で評議にあたる。

- ・委員は各所属における長の統括で活動を行う。
- ・監事は会計を監査し、結果を総会に報告する。
- ・幹事は会長の命を受け会務にあたる。

#### 第4章 会 議

第13条 本会の会議は総会と常任委員会および総務会とする。総会は定期総会と臨時総会とし、会長が招集する。

- ・定期総会は毎年1回行い、次のことをする。庶務会計の報告、役員承認、予算・決算承認、会則改廃、その他必要な事項
- ・臨時総会は必要に応じて会長が招集し審議にあたる。
- ・常任委員会は必要に応じて会長が招集し、次のことをする。役員選出、事業執行、予算決算審議、その他
- ・総務会は会長、副会長、幹事、各学年委員長、支部長会長で構成し、必要に応じて会長が招集する。常任委員会等の原案を審議し、総会、常任委員会から付託された事項について執行する。

#### 第5章 会 計

第14条 本会の経費は、会費ならびに寄付金による。

第15条 本会の会費は、1世帯年額1,000円とする。

第16条 本会の会計年度は、4月1日にはじまり、翌年3月31日に終わる。

#### 附 則

1. 学年部会については、別に細則を定めることができる。
2. 本会の細則は、常任委員会の決議を経て定める。
3. 本会則は、令和7年5月・・日から施行する。

## 富士川中学校体育文化後援会会則（案）

## 第 1 章 総 則

- 第 1 条 本会は、富士川中学校体育後援会と称する。
- 第 2 条 本会は、事務所を富士川中学校内におく。
- 第 3 条 本会は、富士川中学校 P T A 会員ならびに有志をもって組織する。
- 第 4 条 本会は、富士川中学校の体育・文化振興をはかることを目的とする。
- 第 5 条 前条の目的を達成するため次の事業を行う。
1. 部活動への援助と指導
  2. リーダーの育成
  3. 体育施設設備の拡充・整備
  4. 講習会の開催
  5. 先進地の視察
  6. その他

## 第 2 章 役 員

- 第 6 条 本会に次の役員をおく。
- 会長 1 名、副会長若干名、理事若干名、評議員若干名、会計監事 2 名、  
幹事 2 名
- 第 7 条 役員任期は 1 年とする。ただし、再任を妨げない。
- 第 8 条 会長・副会長・理事・会計監事は評議員会で選出する。
- 理事は評議員中より選出する。
  - 評議員は、P T A 総務会役員があたる。
  - 幹事は会長が委嘱する。
- 第 9 条 会長は会を代表し、統轄する。
- 副会長は、会長を補佐し、会長事故あるときはこれにかわる。
  - 理事は、主として会の企画運営にあたる。
  - 評議員は、主として会の運営について評議し、会員との連絡交流にあたる。
  - 幹事は庶務会計にあたる。
  - 会計監事は会計を監査する。
- 第 10 条 本会に顧問・参与を置くことができる。

### 第3章 会 議

第11条 会議は、総会、評議員会および理事会とし、議事は出席者の過半数をもって決する。

第12条 総会は、毎年1回以上開き、次のことを行う。

庶務報告、事業計画、会則の改正、役員承認、予算・決算の審議、役員選出、会則の審議等

第13条 理事会は随時開き、会の企画運営にあたる。

第14条 評議員会は、必要に応じて開き、事業の執行、予算・決算の審議、役員選出、会則の審議などにあたる。

### 第4章 会 計

第15条 本会の経費は、会費ならびに寄付金・補助金による。

第16条 会費は、1世帯年額1,500円とする。

第17条 会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

### 第5章 附 則

第18条 本会則は、令和7年5月・・日から施行する。

## 富士川中学校 P T A 慶弔規定（案）

1. 会員（職員を含む）に不幸があった場合は、次の規定により弔意を表する。

（1）会員死亡の場合は、香料 5,000円 をおくり代表が会葬する。

（2）会員（常任委員）の父母死亡の場合は、香料 5,000円 をおくり、代表が会葬する。

2. 職員に不幸があった場合は、次の規定により弔意を表する。

（1）職員の配偶者死亡の場合は、香料 5,000円をおくり、代表が会葬する。

（2）職員の同居 1 等親族が死亡の場合は、香料 5,000円をおくり、代表が会葬する。

3. 生徒に不幸があった場合は、次の規定により弔意を表する。

（1）生徒死亡の場合は、香料 5,000円をおくり、代表が会葬する。

4. その他特に考慮を要する時は、別に協議のうえ決定する。

（1）本規定の香料金額については、年度当初の常任委員会において決定する。

（2）代 表

	P T A			
	正副会長	支部長	学年委員長	学年委員
会員死亡の場合	○	○ 当該支部	○ 当該学年	○ 当該学年
職員の配偶者・同居 1 等親族死亡の場合	○		○ 当該学年	○ 当該学年
会員の父母死亡の場合 (常任委員)	○	○ 当該支部	○ 当該学年	○ 当該学年
生徒死亡の場合	○	○ 当該支部	○ 当該学年	○ 当該学年

・職員は、職員親睦会規定による。生徒については、生徒会規定による。

5. 本規定は、令和 7 年 5 月・・・日から施行する。

## 富士川町新中学校開校検討委員会への提案書

【令和6年5月22日 地域部会】

## ●制服について

順位は次のとおりである。

順位	商品名
1	C
2	A
3	B
4	D

最多票を獲得した、「制服C」を富士川中学校の指定制服とする。  
細部の調整については、地域部会と教育委員会事務局で行う。

## ●体操服について

順位は次のとおりである。

順位	商品名
1	B
2	A

最多票を獲得した、「体操服B」を富士川中学校の指定体操服とする。  
細部の調整については、地域部会と教育委員会事務局で行う。

## ●上履きについて

増穂及び鯉沢中学校指定の上履きを富士川中学校指定の上履きとする。  
ただし、色については現行と異なるものを選定する。  
色の選定については、地域部会と教育委員会事務局で行う。

## ●鞆について

指定しない。

## 制服 比較表

※参考価格は、全て税込み金額になります

商品名	A	B	C	D
制服				
夏服				
素材 ジャケット	ウール30% ポリエステル70% デニム調サージ	ポリエステル100%	キュブラ20% ポリエステル80%	ポリエステル100% 東レマニフィーレ (ミランザストレッチ)
素材 パンツ スカート	ウール30% ポリエステル70%	ポリエステル70% 毛30%	毛30% ポリエステル70%	ウール30% ポリエステル70%
参考価格 ジャケット	29,920円	I型: 25,510円 II、III型: 24,380円	25,620円 ※一般的なサイズ	26,000円
参考価格 スラックス 冬	男子: 18,810円 女子: 18,810円	I型: 17,650円 III型: 18,060円	男子: 15,470円 女子: 14,440円 ※一般的なサイズ	男子: 18,810円 女子: 18,018円
参考価格 スラックス 夏	男子: 18,216円 女子: 18,216円	I型: 16,320円 III型: 16,730円	男子: 14,650円 女子: 13,730円 ※一般的なサイズ	男子: 18,018円 女子: 18,018円
参考価格 スカート 冬	女子: 18,810円	II型: 18,360円	女子: 19,390円 ※一般的な丈	女子: 18,018円
参考価格 スカート 夏	女子: 18,216円	II型: 17,440円	女子: 18,270円 ※一般的な丈	女子: 18,018円
参考価格 ネクタイ	3,366円	3,120円	3,050円	3,366円
参考価格 リボン	3,366円	2,930円	3,290円	3,366円
参考価格 夏服 ポロシャツ	6,080円 ※ニットシャツ	4,590円	6,400円	6,080円

商品名	A	B	C	D
情報、コンセプト、特徴など	<ul style="list-style-type: none"> <li>●美しい富士山の眺望、清らかな富士川をイメージし、アクセントカラーはライトブルーを随所に取り入れた</li> <li>●ジャケットの生地は、オリジナル性の高いデニム調の風合いの素材</li> <li>●冬の寒さに備えてウールミックスの素材</li> <li>●ジャケットは男女兼用の統一サイズ（III型）ですので、おさがりやお譲り等の際にも汎用性があるのが利点</li> <li>●ジャケットの着合わせは左右どちらでも選べるような仕様には（チェンジ鉤式）</li> <li>●名札ループ付きで、下校時には名札をポケットに入れることができる</li> <li>●交通安全対策として、袖口に反射材テープを施してある</li> <li>●ウォッシュアップ仕様</li> <li>●ジャケットのイメージの合うようにタータンチェック型</li> <li>●動きやすさを考えワンタックを採用</li> <li>●サイズアップが可能のようにウエスト出しが可能な縫製仕様</li> <li>●タータンチェックのイメージに合うように、車ヒダのプリーツスカートを採用</li> <li>●ウエストのアジャスターは前後3センチメートルの移動が可能</li> <li>●女子の体型に合うようによりシルエットの美しいデパート型を採用</li> <li>●ウエストの型はカーブベルトを採用し、より女子の体型に沿うような仕様</li> <li>●着用した際の見た目が美しくなるように工夫されている</li> <li>●ニットシャツもジャケット同様サックスブルーを採用</li> <li>●着崩しが目立たないようにするため、裾の仕様はアウトタイプでスリットを採用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●着る人を選ばない濃紺のブレザー</li> <li>●大法師公園の桜・緑が鮮やかな棚田・澄み渡る青空を落とし込チェックスカート</li> <li>●落ち着いた印象と快活さを併せ持つチェックのストラックス</li> <li>●自然豊かな地域の山々と富士山の重なりを緑と青のグラデーションで表現したネクタイ・リボン</li> <li>●「さくら」から着想を得たデザインのボタン・エンブレム</li> <li>●地域のシンボルとなるべく、地域の状況を表現したデザイン</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●富士川町の清んだ空気や川の流れをイメージ</li> <li>●紺色のブレザーを基調に明るく元気な印象を与える爽やかなスタイル</li> <li>●男女共用のブレザーとなりますので、異性の兄弟間でもお下がりが可能</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ジャケットにはホワイトのステッチを入れることにより、爽やかさと若々しさを強調</li> <li>●ストレッチ性（横15%）に優れている</li> <li>●耐久性に優れている</li> <li>●強力撥水加工付き。軽量素材、ウォッシュアップ</li> <li>●制電加工付き（ほこりが付きにくい）</li> <li>●しわになりにくい</li> <li>●ジャケットは男女兼用の統一サイズ（III型）ですので、おさがりやお譲り等の際にも汎用性があるのが利点</li> <li>●ジャケットの着合わせは左右どちらでも選べるような仕様になっている（チェンジ鉤式）</li> <li>●名札ループ付きで、下校時には名札をポケットに入れることができる</li> <li>●交通安全対策として、袖口に反射材テープを施してある</li> <li>●ストラックス、パンツ、スカートの柄には、美しい富士川のブルーと作からピンクのストライプを合わせた</li> <li>●動きやすさを考えワンタックを採用</li> <li>●サイズアップが可能のようにウエスト出しが可能な縫製仕様になっている</li> <li>●タータンチェックのイメージに合うように、車ヒダのプリーツスカートを採用</li> <li>●ウエストのアジャスターは前後3センチメートルの移動が可能</li> <li>●女子の体型に合うようによりシルエットの美しいデパート型を採用</li> <li>●ウエストの型はカーブベルトを採用しており、より女子の体型に沿うような仕様になっている。</li> <li>●着用した際の見た目が美しくなるように工夫されている</li> <li>●定番の白い長袖ニットシャツ</li> <li>●サイズの種類も多くそろえている</li> <li>●半袖ニットシャツはネイビー色とホワイト色を選んで着用</li> <li>●着崩しが目立たないようにするため、裾の仕様はアウトぶつとでスリットを採用</li> <li>●盛夏に備えるため、キュブラ14%を入れることで熱を逃しやすくし清涼感を高めている（夏専用素材）</li> <li>●盛夏に備えるため、キュブラ14%を入れることで熱を逃しやすくし清涼感を高めている（夏専用素材）</li> <li>●ホワイト色の半袖シャツの内側の台衿は、アクセントにネイビーの配色を施している</li> </ul>
アビールポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>●独自の技法（アクティブストレッチ）は型、縫製、附属裏地などに工夫を凝らしており、裏地の肩の付根部分にメッシュ状の別生地を縫い付けることにより、従来より2倍以上肩や背中が伸びる。これにより着心地の良さが高まる</li> <li>●制菌裏地を使用している（臭いにおいの原因菌である黄色ブドウ球菌等の増殖を抑制）</li> <li>●ジャケット、ストラックス、スカート、パンツ、ニットシャツには消臭ネームを採用している。汗臭さの原因であるアンモニア臭を除去</li> <li>●ニットシャツはウォッシュアップノーアイロン</li> <li>●透け防止生地の為、下着が透けにくいのが利点</li> <li>●速乾性に優れている（部屋干しで3時間程度で乾く）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●再生ポリエステル繊維を使用し、温室効果ガスを抑えた環境に配慮したブレザー素材（1着あたり500mmペットボトル25.5本で作られたリサイクルアイテム）</li> <li>●SDG's教育の教材としてもお使いいただける素材</li> <li>●動きやすさを実現する立体裁断、前傾姿勢を取りやすくするパターンのブレザー</li> <li>●家庭洗濯可能で経済性の高い制服</li> <li>●着たまま前後6cmは移動可能なアジャスター付きスカート</li> <li>●高熱処理で取れにくいプリーツ（薬剤加工ではないのでお肌に安全）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●横50%、縦28%の抜群のストレッチ率で体への負担を軽減</li> <li>●ご家庭でのお洗濯も可能なほか、撥水、防シワ、消臭、調温機能付き</li> <li>●食事後の調味料などの汚れも水ですぐに洗い落とせる</li> <li>●100回お洗濯しても型崩れがしない工夫を施しており、カバンなどにこすれても毛玉が発生しにくい素材</li> <li>●裏地も抗菌、防臭機能付き</li> <li>●成長機能として、ブレザーは袖丈が3cm伸ばせる</li> <li>●ストラックスも6cmアップ可能</li> <li>●ウエスト調整も含め成長によるお直しは3年間無償にてうけつけ可能</li> <li>●現在全国で460校以上の実績のある素材を使用している</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●独自の技法（アクティブストレッチ）は型、縫製、附属裏地などに工夫を凝らしており、裏地の肩の付根部分にメッシュ状の別生地を縫い付けることにより、従来より2倍以上肩や背中が伸びる。これにより着心地の良さが高まる</li> <li>●制菌裏地を使用している（臭いにおいの原因菌である黄色ブドウ球菌等の増殖を抑制）</li> <li>●ジャケット、ストラックス、スカート、パンツ、ニットシャツには消臭ネームを採用している。汗臭さの原因であるアンモニア臭を除去</li> <li>●ニットシャツはウォッシュアップノーアイロン</li> <li>●透け防止生地の為、下着が透けにくいのが利点</li> <li>●速乾性に優れている（部屋干しで3時間程度で乾く）</li> </ul>

ネクタイ  
(ワンタッチタイプ)



制服A冬服



リボン  
(バックルタイプ)



袖口に反射材



デニム調の  
プレザー生地



チェンジボタン

ジャケットの着合せはチェンジボタンで左前、右前簡単に付け替えます。

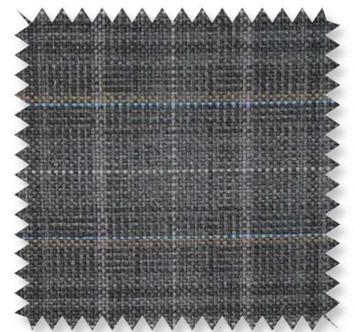


名札ループ

ループに名札を付け、下校時には名札をポケットに入れることができます。(安全対策)



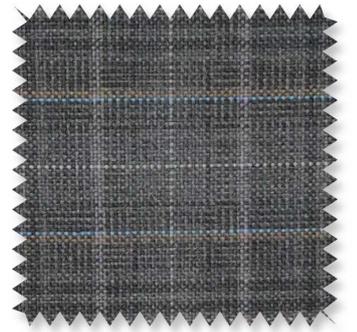
ライトブルーの  
バッチホール・ステッチ



制服A夏服



裾スリット



制服B冬服

I 型



II 型



III 型



制服B夏服



【富士川町の澄んだ空気や川の流れをイメージ】

明るく元気な印象を与える爽やかスタイル



ワッペン・ボタン



ポロシャツの刺しゅう(左袖)



フレガー生地



スラックス生地



スカート生地

清らかなブルーの濃淡を組合わせた爽やかなスタイル。  
明るいカラーが映え、元気な印象を与えます。



ネクタイ・リボン

着脱簡単  
ワンタッチ仕



ネクタイ  
(ワンタッチタイプ)

制服D冬服



リボン  
(バックルタイプ)



袖口に反射材



チェンジボタン

ジャケットの着合せはチェンジボタンで左前、右前簡単に付け替えます。



名札ループ

ループに名札を付け、下校時には名札をポケットに入れることができます。(安全対策)



ホワイトのステッチ



制服D夏服



衿裏ネイビー



裾スリット



## 体操服 比較表

※長袖（ジャージ）は、学年色を取り入れます

※半袖（Tシャツ、ハーフパンツ）のハーフパンツは学年色を取り入れます

※参考価格は、全て税込み金額になります

商品名	A	B
全体		
ハーフパンツ 学年色箇所		
素材 長袖	ポリエステル100%	ポリエステル100%
素材 半袖	ポリエステル100%	ポリエステル100%
参考価格 長袖上 (ジャージ上)	7,860円	6,490円
参考価格 長袖下 (ジャージ下)	5,310円	5,200円
参考価格 半袖上 (Tシャツ)	2,340円	4,660円
参考価格 半袖下 (ハーフパンツ)	3,880円	4,140円
情報、コンセプト、特徴など	<ul style="list-style-type: none"> <li>●紺をベースに学年色をさりげなく表現</li> <li>●親しまれやすく長年、愛用されやすいデザイン</li> <li>●白無地のTシャツは学校ロゴを入れて印象を与えやすくできる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●プロのスポーツ選手も愛用しているファイテンとのコラボ製品</li> <li>●高機能の自社スポーツウエアをベースにファイテンの「アクアチタン」を浸透させたテープを施している ※アクアチタンとは、ファイテンの水溶性メタル技術により、チタンを名のレベルで水中に分散したもの</li> <li>●これを用いた製品を着用することにより、心身をリラックス状態へサポートすることが可能な素材</li> </ul>
アピールポイント	<p>【ジャージ・ハーフパンツ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●お肌に優しく、消臭・抗菌効果に優れた「TioTio」加工付き</li> <li>●優れた抗ウイルス性を有している</li> <li>●優れた防汚性を有している</li> <li>●スライディングなどにも強い、丈夫な素材を採用している</li> <li>●吸汗・速乾性を有した着心地を実現している</li> <li>●再帰反射を有した安全性も有している</li> </ul> <p>【Tシャツ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●吸水性に優れ、速乾性、肌のべたつき防止に優れている</li> <li>●洗濯しても吸水性は持続する</li> <li>●吸水性は落ちず、優れた堅牢度も有している</li> <li>●UVケアに優れた優しい素材にしている</li> <li>●優れた防透効果を有している</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●軽量で快適に動ける素材</li> <li>●吸汗速乾性に優れた素材</li> <li>●軽くて快適な着心地</li> <li>●ストレッチ性に優れ動きやすい素材</li> <li>●ジャケットの首回りは、前の襟を下げることで窮屈感を軽減</li> <li>●ファスナーの引手も柔らかいシリコン製で、運動時に跳ね上がらないロック機能付き</li> <li>●ジャケット、パンツ、ハーフパンツには車のヘッドライトに反射するマークを施しており、安全性を高めている</li> </ul>



体操服 A

体操服 B

